

## 法人の理念

キリストの愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護りその人格の尊厳を尊重します。

## 今月のねらい たのしいね



しいの実 全身を使って繰り返し遊ぶ。  
たんぽぽ 友だちや保育者との関わりを楽しむ。  
みず 友だちとの関わりを楽しみ、様々なことを共有する。

## 違っていい

かぜ 好きなこと、得意なことを繰り返し楽しむ。  
そら 季節の移り変わりを楽しみ、自然に触れて興味のあることをやってみようとする。  
たいよう 一緒に過ごす中で、友だちの良いところ、楽しいところに気づく。



## 10月の行事

- 11日(水) 北野中学 体育祭参加 PM10:00~ (かぜ・そら・たいよう組)
- 14日(土) 運動会《予備日21日(土)》 かぜ・そら・たいよう組対象
- 24日(火) 避難訓練(消防署の指導)
- 27日(金) お誕生会



## 諸費請求お知らせ

25日(水)

エンペイ支払い期日  
25日(水)~28日(土)



2023年度



# 10月園だより

新年度が始まってから、早半年・・・あっという間に10月ですね。今月は運動会や園外保育があります。子どもたちは運動会に向けてごっこ遊びを楽しみながら身体をたくさん動かしています。また、秋の自然に触れてのびのび過ごしたいと思います。

## お誕生日おめでとう



## 園外保育(お弁当いります)



※日中暑い場合は、熱中症等の心配もあるので園外保育を短縮して、保育園でお弁当を食べる場合もあります。

## 子どもの姿勢から見えること

身体を使った活動は、姿勢と運動の発達を保障します。気をつけの姿勢をとった時に、肩や膝が曲がっていたり、背中が丸まっていたり、口が閉じないのは様々な筋力の弱さが原因であることがあります。原因として

①子どもたちの食べ物が柔らかいこと

②運動不足

などがあります。筋力の弱いことが、注意力や集中力にも影響する場合があります。



円町まぶね隣保園  
京都市中京区西ノ京北円町50  
TEL (075) 462-8829  
携帯 (080) 4625-9085(緊急用)  
(080) 4625-9065

## 今月のみことば

「羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。」  
ヨハネによる福音書10章16節

古代イスラエル(現パレスチナ)の時代に生きる羊飼いたちは、一匹一匹の羊を名前呼び、荒野の獣から命がけで羊たちを守り、豊かな牧草地に羊を導きお世話をします。

聖書ではイエス様を羊飼いになぞらえて羊を人間に例えて描写しています。つまり神様は私たちを名前呼び、必要に備えて日夜危険から守り、どんな時も一緒にいてくれる羊にとっての羊飼いのような存在ということを示しています。その神様によって導かれながら私たちは一つの群れになっていくのです。

群れを社会として見るなら社会状況はコロナ前後で大きく変化しました。特に人と人との距離感が希薄になったと言われていています。オンライン化が一気に進み対面で関わる機会が減ってきました。又、様々な情報が溢れ、人々の価値観が多様化する中で、人間関係がより複雑になってきています。人との関わりを避けて傷つかずに生きていくならオンライン社会というのは好都合なのかもしれません。しかし、心理学者のヘンリー・クラウドは「人は人間関係の中で傷つくことは多いですが真の意味で癒されるのもまた人間関係です」と言っています。

人が人として生きる実感と充足感を得るのもまた人との繋がりがあってこそなのでしょう。冒頭の聖句「一つの群れとなる」ここには人間関係の調和と優しさが溢れ信頼ある関係を連想させます。

夫婦、親子、保育者と子ども、職員等々、私たちの関係を振り返ってみるのも良いかもしれません。そして、お互い大切にし合える関係でありたいと願います。

園長 沼津 孝治

## 苦情解決委員会

苦情解決責任者	沼津 孝治
苦情受付担当者	松尾 恵美
第三者委員	花岡 尚樹 畑 健次郎 酒井 咲子